

# 図書館だより

2023 春

No. 266

調布市立図書館

## 水木しげる氏

### 表紙絵

=啓蟄=

表紙絵:水木しげる

- |                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| ・ 特集:「マンガ家・つげ義春と調布」展を開催しました..... | 2~3 |
| ・ 子どもの本に親しむ会.....                | 4   |
| ・ 利用者懇談会報告.....                  | 5   |
| ・ 新図書館システムのご紹介.....              | 6~7 |
| ・ 郷土の歴史と伝承.....                  | 8   |

※音声版、マルチメディアDAISY版もあります。ご希望の方は図書館へお問合せください。



## 「マンガ家・つげ義春と調布」展を開催しました

令和5年1月5日（木）から1月22日（日）まで、調布市文化会館たづくり2階・北ギャラリーにおいて「マンガ家・つげ義春と調布」展を開催しました。

つげ義春さんは、昭和30年に単行本デビューを果たし、伝説のマンガ雑誌「ガロ」などで活躍されました。昭和41年、多忙になった水木しげるさんを手伝うため調布市に転居されたのをきっかけに、50年以上市内にお住まいです。

今回の展覧会は、つげさん側の「あまり大規模でないもの」という意向を受けたため、つげさんと調布の関わりを中心とした内容とし、会場も約144平方メートルの北ギャラリーを使用しました。小規模ではありますが、つげさん単独での展覧会は日本初です。複製原画約60点、写真約80点、本・雑誌約40点、そのほか解説パネルやつげさんの愛用品、映画関連資料など約200点で構成し、作品に描かれた調布の風景、ご家族との暮らしや映画化された作品などを紹介しました。結婚前に舞台女優として活躍、結婚後は絵本作家としてデビューした妻・藤原マキさんの紹介にも力を入れました。

また、つげさんにあまりなじみのない方々にも「調布」というキーワードで楽しめるよう、郷土の歴史を絡めたトピックも取り扱いました。図書館職員が市民や郷土博物館などの協力を得て取材・調査し、これまでつげさんの評論等では詳しく言及されていなかったゆかりの地ならではのネタを発掘することができました。作品の背景が詳しくわかることで、また違った視点を提供できたのではないかと思います。

展覧会オープン前日の1月4日（木）に関係者を招待して内覧会を行いました。つげ義春さんご本人もご息子と一緒に来場され、2時間以上じっくりとご覧いただきました。

関連事業としてつげ作品を原作とした映画「無能の人」のDVD上映会（事前申込制）を、1月6日（金）14時からたづくり8階の映像シアターで開催し、44

人（申込み76人）が来場しました。1月19日（木）は18時から調布市グリーンホール大ホールで上映後、監督した俳優・竹中直人氏と、映画ライター・増岡（ますとう）達也氏のトークショーを開催しました。392人（申込み572人）が来場し、ユーモアあふれる竹中氏のお話に何度も爆笑が起きました。つげさんの大ファンだという竹中氏はトークショー前に展覧会をご覧になりましたが、もう一度見たいと翌日の午後に再び来場してくださいました。

1月21日（土）・22日（日）は、入場制限をする大盛況となり、ピーク時には約50分待ちとなりました。多くの来場者や著名人らがSNS等にあげてくださいった効果もあり、会期18日間の総入場者数は7,058人でした。展覧会・上映会を合わせて2,498件集まったアンケートによると、およそ6割が市外からの来場者で、関東近隣のほか九州や関西など遠方から来た方もいらっしゃいました。男女比は半々くらいで年齢層は幅広く、10代から30代の合計も20パーセントを超えていました。つげ作品への思い入れを長文で書いてくださる方もたくさんいらっしゃいました。

日本初ということでプレッシャーもありましたが、「満足」「やや満足」という回答が9割を超え、一応成功と言えるのではないかと安堵しています。これをきっかけに、つげさんのファンが増え、水木さんだけでなく、つげさんの聖地としても「調布」の名が広まることを願っています。



内覧会でのつげさんとご子息



大盛況の場内

# 物語絵本 と 科学絵本

～子どもが絵本を読む意味～



令和4年11月24日（木）に、福音館書店の月刊誌『たくさんのおふしぎ』編集長・石田栄吾さんをお招きし、物語絵本と科学絵本を読む意味を編集者の視点からお話いただきました。講演の一部をご紹介します。

## ●物語絵本は子どもの内なる力、生きていこうとする力を育む

物語絵本を読む意味は大きく分けて①良いリズムの言葉の獲得 ②想像力を使う訓練 ③幸せを感じる力を育むことの3つあると考えています。絵本は、言葉を耳で聞き、絵を目で読む子どもにとって、言葉と絵を結び付けて像を作り出していく、そんな想像力を駆使する最初の訓練になります。そして、子どもたちが毎日当たり前に行っている「食べる」「遊ぶ」「眠る」というようなテーマが多い絵本には、この“当たり前”がとても素敵なこと・幸せなことだよというメッセージが含まれていると思います。“何か悪いことがあっても、時々の良いことが幸せと感じ、乗り越えていこうとする力”を子どもに育んでもらうのが物語絵本の役割だと思っています。

## ●科学絵本は世間を肯定的に知っていく力を育む

科学絵本に描かれるものは、自然界のことや人間の暮らしぶりなど様々あります。そんな科学絵本の役割は、子どもが身の回りを知っていく力、できれば肯定的に知っていく力を育むものではないかと思えます。子どもたちがよく生きようとするれば、それに応える社会が待っていてくれる、社会はなかなか良いところだよ、と世の中を肯定的に伝えることが大人の責任なのだろうと考えるようになりました。

編集を担当した絵本のエピソードなど、興味深いお話をたくさんしていただきました。また、絵本はそれ自体で完成することはなく、日々読み手と聞き手の間で完成していくというお言葉が印象的でした。

**【石田 栄吾（いしだ えいご）氏】** 1968年、神奈川県生まれ。上智大学外国語学部フランス語学科卒業後、福音館書店入社。出版管理部、「たくさんのおふしぎ」編集部、「こどものとも」第一編集部、「母の友」編集部を経て、現在「たくさんのおふしぎ」編集部に在籍。担当した主な絵本に、『イカは大食らい』『くものすおやぶんとりものちょう』などがある。

# 利用者懇談会報告

令和4年11月17日（木）と11月24日（木）に、調布市立図書館利用者懇談会を開催しました。第1回目は文化会館たづくり、第2回目は深大寺分館集会室を会場に、各回とも「予約の本がとどくまで」をテーマに2部構成で実施しました。

第1部は、予約・リクエストの申込方法や未所蔵資料の新規購入・他自治体図書館から借用する場合など、予約資料が利用者の手元に届くまでの流れについて資料を用いて説明しました。第2部は、参加者の図書館活用方法や図書館へのご要望・ご質問などを含めた意見交換を行いました。

第1回目の意見交換では、日々図書館で活動頂いているボランティアの方からのご意見や、新刊本をできるだけ早く借りるためにはどうしたらよいかといった疑問、購入する本の選定方法や基準、他自治体図書館に所蔵している本の調べ方などテーマに沿ったご質問をいただきました。また「調布市立図書館の職員は親切で、図書館の雰囲気がいい」「いつも便利に利用できて感謝している」など、日頃の図書館サービスに対する感謝のお声も多く頂戴しました。

第2回目の意見交換では、「コロナが流行し始めた時も図書館が開いていたおかげで、コロナ関連の本を借りることが出来てよかった」といった、コロナ禍における図書館の運営に対する感謝のお言葉や、令和5年1月実施の電算システムの入替えに対するご質問をいただきました。また、地区協議会で活動をしている方からのご意見や、本の自動貸出機・利用カードに対するご要望など、様々な意見交換が行われました。

令和4年11月15日（火）に開催された令和4年度利用支援サービスの利用者懇談会では、利用者6人（ご家族の代理参加を含む）、音訳者6人、点訳者2人にご参加いただきました。まず図書館から令和3年度の利用状況について報告を行いました。次に、利用者から日頃図書館を利用するにあたり感じていることや質問を伺いました。終始和やかな雰囲気の中、懇談が行われ、サービスへの感謝や表彰をうけた音訳者・点訳者へのお祝いの言葉もいただきました。また、AI搭載のウェアラブル視覚支援デバイス、「OrCam MyReader（オーカムマイリーダー）」の体験会を実施しました。今後もさまざまな障害のある方が利用しやすい形式で本の内容にアクセスできるように情報収集に努め、利用支援サービスの維持向上に取り組みます。

各回とも活発に意見を出していただき、皆様の声を直接伺うことができた貴重な会になりました。詳しい内容は、図書館のホームページで公開しています。

利用者懇談会でいただきました様々なご意見などを活かし、より良い図書館になるよう目指してまいります。

## ▼第1回目 中央図書館



## ▼第2回目 深大寺分館



## ▼利用支援サービス



# 新図書館システムのご紹介

調布市立図書館では令和5年1月13日から新システムを導入し、館内蔵書検索用パソコン「ぴゅー太」や、ホームページを一部刷新しました。



## 資料検索画面の変更

書影(本の表紙画像)が表示できるようになったので、アイコン表示ができます。お好みに、従来の一覧表示にも切り替え可能です。

### アイコン表示例

### 一覧表示例

検索結果一覧

検索対象 図書 タイトル ハリー・ポッター(を含む) 出版社 せいざんしゃ  
検索条件 AND 検索 相互参照も検索 表示順序 タイトル順

検索結果 120 件中 1-20 件目 表示件数 20 並び替え タイトル順 表示変更

<<< 前へ 1 2 3 4 5 6 次へ >>>

アイコン表示  一覧表示  印刷

No.	資料の種類	タイトル	著者名	出版社	出版年月	予約
1	図書	映画ハリー・ポッター魔法の巻コレクション-空を飛ぶ魔法の道具-	ジョディ・レベンソン / (著) インサイト・エディションズ / 編 松岡佑子 / 日本語版監修 宮川未葉 / 訳	静山社	2020年10月	<input type="checkbox"/>
2	図書	吟遊詩人ピードルの物語-原語の古代ルーン語からの翻訳ハーマイオニー・グレンシヤ- Harry Potter-(静山社文庫_ロ-1-20)	J.K.ローリング作・絵 松岡佑子訳	静山社	2013年09月	<input type="checkbox"/>
3	図書	ハリー・ポッター裏話(作者と話そうシリーズ vol.1)	J.K.ローリング著 リンゼイ・フレージャー著 松岡佑子訳	静山社	2001年07月	<input type="checkbox"/>
4	図書	ハリー・ポッター映画大図鑑 第1巻 森、湖、空の生き物	ジョディ・レベンソン / 著 松岡佑子 / 日本語版監修 宮川未葉 / 訳	静山社	2020年03月	<input type="checkbox"/>
5	図書	ハリー・ポッター映画大図鑑 第2巻 ダイアゴン横丁、ホグワーツ特急、魔法省	ジョディ・レベンソン / 著 松岡佑子 / 日本語版監修 宮川未葉 / 訳	静山社	2020年03月	<input type="checkbox"/>
			ジョディ・レベンソン / 著 松岡佑子 /		2020年	<input type="checkbox"/>

資料の種類 図書 出版年月 2022年06月  
著者名 J.K.ローリング / 作 松岡佑子 / 訳  
出版社 静山社

資料の種類 図書 出版年月 2001年07月  
著者名 J.K.ローリング / 作 松岡佑子 / 訳

資料の種類 図書 出版年月 2017年10月  
著者名 J.K.ローリング / 作 ジム・ケイ / 絵 松岡佑子 / 訳  
出版社 静山社

資料の種類 図書 出版年月 2019年11月  
著者名 J.K.ローリング / 著 松岡佑子 / 訳  
出版社 静山社

書名をクリックすると資料詳細表示となり、タブで切り替えて蔵書情報や、著者紹介、抄録等を確認できます。「予約かご」への追加も「検索結果一覧」・「資料詳細」どちらからでも可能です。



## 一括処理のチェックボックスを新設

利用者メニューの【貸出状況照会】から、一括延長ができます。【予約状況照会】からは一括予約取消、一括予約変更ができます。その他【お気に入り資料照会】や【読書記録照会】でも一括削除ができます。

表示例の①、②を順番にクリックすることで、一括で処理することができます。

貸出の延長ができる資料のみチェックボックスが表示されます。

全選択 お気に入り **貸出状況照会表示例**

選択	No.	資料の種類	タイトル	貸出場所	貸出日	返却期限	延長	予約者	お気に入り
<input type="checkbox"/>	1	図書	こぶたくん(こぶたくんのおはなしシリーズ 1)	中央図書館	2022年12月5日	2022年12月19日	延長する		
<input type="checkbox"/>	2	絵本	ぼうしのすきなこぶた	中央図書館	2022年12月5日	2022年12月19日	延長する		
	3	絵本	すてきな三にんぐみ 改訂版	中央図書館	2022年12月16日	2023年1月14日	不可		
	4	図書	地球のしくみがわかる地学の図鑑(まなびのずかん)	中央図書館	2022年12月16日	2023年1月14日	不可		

①  全選択      ② **選択した資料を延長**



## スマートフォンで利用カードを表示する機能

利用者メニューにログインして、利用カードのバーコードをスマホ等に表示することで、資料の貸出しができるようになりました。

※パスワード登録が必要です。

※不正使用防止のため表示画面の写真や、利用カードの写真画像は貸出の際に使えません。

**利用カード画面表示例**

メニュー 本文へ移動 >

**Web**  
図書館

かな 一般 English Español  
Portugués 中文 한국어

\*\*\*\*\* **さんのバーコード表示**

2022/10/14 16:27:14

マイライブラリメニューに戻る



## お気に入り資料の編集

書評やテレビ、SNS で話題になった本や、感想をメモとして残したい本について【お気に入り資料】に登録できますが、リストに分類したり、評価やコメントを個別に記録することができるようになりました。

リスト名: 予約が減ったら読みたい本

読書件数 4件 1-4 件目 表示

全選択

1 荒地

2 この

3 しえ

**お気に入り資料編集例**

評価を5段階で登録することができます。

評価 ★★★★★

全角100文字まででコメントを入力することができます。  
登録した内容は、ご自身のみ見られます。  
(他の人は見られません)

芥川賞受賞、3月の読書会のテキスト

登録 キャンセル

資料の種類 図書 出版年月 2022年9月 著者名 千早尚/著

## 調布の屋号

関 口 宣 明 のぶ あき

## 1. 屋号とは

現在の屋号は個人経営の商店などにつけられる事務所の名前のことをいいます。しかし人の出入りがあまりなかったころの農村では、古くからつづく家から、子孫が独立するときに、実家と同じ名をつけたので、村のなかに同じ名字の家が多くなりました。そこでよその家とのやりとりでは、家の名である屋号が呼び名として使われました。

甲州街道の宿場町の一つだった上石原地区の場合、天保14(1843)年の家数は73軒、90年ほどたった昭和初期でも75軒前後であまり変化はありませんでした。そしてその七割以上の54軒に屋号がありました。これらの屋号は、かりに「おけや(桶屋)」とよばれる家があっても、数十年後にはその仕事をしていない場合が多く、名だけが伝えられたものです。屋号で呼び合うのは戦前までがおもでしたが、土地によっては、今日でも古老の間で習慣となっています。

## 2. 調布に伝えられた屋号の例

〈地名や地形をあらわすもの〉

例：はけ・はけした(上石原)・波華(下石原)  
「はけ」とは、台地の端の部分を表す言葉で、急な坂道のある場所です。湧水が出るため、古くから人の住んだところで、地名が屋号として残っています。

〈特徴的な場所に建っている家の屋号〉

例：くいちがい(上石原)

東西にはしる甲州街道に面した家の前で、南北の道が鉤の手(直角)に曲がっているところからこのように呼ばれました。

例：大門(下石原)

幕末から明治にかけて、寺院の門前近くで、生薬(漢方薬)屋を営んできた家です。

〈家同士の関係によるもの〉

例：総本家・おもて・新屋(深大寺)

調布では、本家をオモテ、分家をシンヤとも

よんでいました。本家から土地を分けてもらって独立した分家は、とくに戦前までは本家との緊密なつきあいが必要で、家の序列が重んじられました。

〈先祖の出身地の名に由来するもの〉

例：二見屋(国領)

矢ヶ崎地区の鋸鍛冶屋の先祖は、江戸時代に紀州徳川家につかえ、伊勢の二見ヶ浦から徳川吉宗に従って江戸に出たとも伝えられます。

〈明治の職業にちなむもの〉

例：しとや(布田)

甲州街道の往来が増えた明治時代に、荷物の運搬などに使う馬の鞍を作っていました。「しと」というのは、鞍の下におくゴザのクッションのことをいいました。この名は古語の褥(ふとん)に由来すると考えられます。

## 3. おわりに

屋号をみるとそれぞれの家の特徴的な場所や職業などがわかりやすく呼びやすい言葉で言い表されています。また先祖の出身地への思いを大切にしたものにも、当時の名づけの動機がうかがえます。人口が増え、社会生活の範囲も広がった今日では、限られた事業所以外の屋号は住民に通じなくなっています。調布の先人が残した屋号は、言葉の文化遺産といえるでしょう。

※参考文献：『調布の古民家』(昭和59年)

『調布市史民俗編』(昭和63年)

刊行物番号
-------

2022-241
----------

図書館だより 第266号
--------------

令和5年3月25日発行 [庁内印刷]
--------------------

発行 調布市立図書館
------------

〒182-0026 東京都調布市小島町2-33-1
---------------------------

TEL 042-441-6181
------------------

<a href="https://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/">https://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/</a>
---